


⑨宇和島市(C12259)

SL静態保存活動調査表(1/3)

SL名称	保存場所	保存開始年月	保存団体	保存活動内容		活動団体		SL活躍の主線区	記事
				作業	回数	代表者	活動数		
C12形式 C12259 s15.9.16 日立製作所 笠戸工場製造	宇和島市 和霊公園	s44.8 (1969/8)	宇和島市					福知山機関区 宇和島機関区 福知山線、篠山線 s16.6～宇和島線、 内子線 s43.12退役 全走行キロ (932,986キロ)	・現地写真添付
保存の由来				由緒					
<p>・宇和島は四国西南地域の中心都市として繁栄してきたが、国鉄の開設によりさらに経済文化の発展は著しく、地域住民は日常生活の中に陸蒸気として驚き、汽車ポップとして親しんだ。</p> <p>近時国鉄の動力近代化により地域住民の経済文化の交流に先導的役割をもち、走り続けたC12形式蒸気機関車も廃止となった。市民にとって親しみ愛してきた蒸気機関車が姿を消すことは一抹の淋しさがあり市内に永久保存の要望が強く、社会教育の参考資料として保存された。</p> <p>・保存状態：荒廃気味 ・プラットホーム屋根付き。サビの侵食多い。</p>				<p>・重量約50tで国鉄の機関車の中でも最小の部類に属する。ローカル線、支線の花形として長く活躍した。この機も南予の山間部の裾野を走り地方文化の向上に寄与したが、時代の波には勝てず廃車となった。</p> <p>ゆかりの地、宇和島で保存されることになった。</p> <p>・JR宇和島駅より徒歩10分</p>					
				<p>・地図</p> 					

⑨宇和島市(C12259)

SL静態保存活動調査表(2/3)

現姿その他

・当時(s44.11.3)の山本友一宇和島市長(談)

汽車ポッポの愛称で親しまれたこの機関車は昭和16年から南予の山野をかけめぐり、昭和43年9月その勇姿を消すことになりました。その間、国鉄宇和島線の沿線はもとより南予全域の産業、教育、文化等の交流に大きな役割を果たしました。特に「汽笛一声新橋を・・・」の鉄道唱歌で全国にその名を知られている詩人大和田建樹先生の生誕地宇和島として、これを機会に永久保存を図るため日本国有鉄道にお願いし保存するもので、皆さんとともに懐かしい在りし日の姿をいつまでも偲びたいと思います。



現姿：h25.1.20



⑨宇和島市(C12259)

SL静態保存活動調査表(3/3)

現姿その他



保存当時

左上下段 s57.1